

(1 3) 新型コロナ感染症対策費

令和2年度 新型コロナウイルス感染症関連事業一覧表

令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 399,298千円

(単位:千円)

事業名	決算額	財源内訳					
		特定財源					一般財源
		新型コロナ 臨時交付金	国支出金	県支出金	市債	その他	
新型コロナウイルス感染症対策費(広報広聴費)	691	691					0
新型コロナウイルス感染症対策費(人事管理費)	142	142					0
特別定額給付金給付事業	2,339,766		2,339,722			7	37
新型コロナウイルス感染症対策費(地域開発費)	1,771	1,771					0
新型コロナウイルス感染症対策費(情報システム費)	1,374	874				500	0
子育て世帯臨時特別給付金給付事業	28,076		28,075				1
新型コロナウイルス感染症対策費(児童福祉総務費)	29,602	6,579	11,470	11,455			98
出生児特別定額給付金給付事業	11,006	11,006					0
ひとり親世帯臨時特別給付金	63,265	20,418	42,846				1
新型コロナウイルス感染症対策費(予防費)	4,352	3,352				1,000	0
新型コロナウイルスワクチン接種事業	4,974		4,974				0
新型コロナウイルス感染症対策費(母子保健事業費)	97		96				1
新型コロナウイルス感染症対策費(環境衛生費)	131	131					0
新型コロナウイルス感染症対策費(農業総務費)	3,761	3,761					0
新型コロナウイルス感染症対策費(商工振興費)	176,816	133,641		43,175			0
新型コロナウイルス感染症対策費(観光費)	3,493	3,493					0
新型コロナウイルス感染症対策費(災害対策費)	28,399	28,399					0
新型コロナウイルス感染症対策費(事務局費)	6,573	5,512				1,061	0
新型コロナウイルス感染症対策費(小学校費)	12,835	3,987	3,666	5,182			0
新型コロナウイルス感染症対策費(中学校費)	7,928	2,473	2,095	3,360			0
新型コロナウイルス感染症対策費(放課後児童クラブ事業)	7,991	1,753	4,487	1,750			1
新型コロナウイルス感染症対策費(学校給食費)	2,532	2,532					0
GIGAスクール 関連事業	学校ICT環境整備事業	77	39	38			0
	GIGAスクール構想整備事業	268,151	161,402	77,432	29,300		17
	公共ネットワーク事業	7,342	7,342				0
計	3,011,145	399,298	2,514,901	64,922	29,300	2,568	156

事業名	新型コロナウイルス感染症対策費（広報広聴費）		予算科目	会計	01	一般会計
				款	02	総務費
項	01	総務管理費				
目	03	広報広聴費				
担当部署	総務課	広聴広報係	事業の目的・目標 新型コロナウイルス感染症の感染対策や支援情報などの情報発信。			
事業費		690,820 円				
財源内訳	国庫支出金	690,820 円				
	県支出金	円				
	地方債	円				
	その他	円				
	一般財源	円				

施策の内容、実績、及び効果

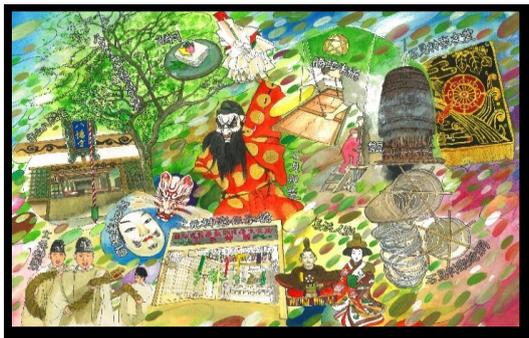
◎施策の内容、実績

- ・新型コロナウイルス感染症の感染対策や支援情報などの情報発信
- ・広報かわらばんに感染対策や支援に関する情報の掲載（5～4月号で計25ページ掲載）
- ・感染対策や支援策のチラシの作成及び全戸配布（広報紙への折り込み6回、新聞折込1回）
- ・広報特別企画「おうち時間×神楽」で、神楽まちがい探し（3回）と神楽のぬり絵（2種類）の配布
- ・対象は約9,300世帯

◎事業の効果

- ・新型コロナウイルス感染対策の周知
- ・給付金などの支援策の周知

■神楽のぬり絵（2種類）



■神楽まちがい探し（全3回）



事業名	新型コロナウイルス感染症対策費（人事管理費）		予算科目	会計	01	一般会計
				款	02	総務費
				項	01	総務管理費
				目	04	人事管理費
担当部署	人事課	人事給与係				
事業費		142,170 円	事業の目的・目標	新型コロナウイルス感染症への対策を行うために必要な物品等を整備し、公共施設での感染拡大防止を図る。		
財源内訳	国庫支出金	142,170 円				
	県支出金	円				
	地方債	円				
	その他	円				
	一般財源	円				

施策の内容、実績、及び効果

○事業の内容

●事業内容

新型コロナウイルス感染症対策に必要な消耗品の購入

○事業の実績

単位：円

消耗品	41,854	キッチンペーパー	4巻×8	6,160
		ハイター他		21,996
		体温計	2個	13,156
		電池	2個	542
防護服関連	100,316	長靴	11足	28,780
		ヘアキャップ	100枚×2	1,996
		ゴーグル	100個	31,500
		手袋	100枚×5	18,240
		カッパ		19,800
合計				142,170

○事業の効果

窓口職場を中心に消耗品を提供。
説明会、イベント等への体温計の貸与。
感染症対策防護服セットを備蓄。

事業名	特別定額給付金給付事業		予算科目	会計	01	一般会計
				款	02	総務費
				項	01	総務管理費
				目	08	企画費
担当部署	政策企画課	政策企画係				
事業費		2,339,765,978 円	事業の目的・目標	「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」（令和2年4月20日閣議決定）に基づき行われた給付金の給付事業。		
財源内訳	国庫支出金	2,339,721,371 円				
	県支出金	円				
	地方債	円				
	その他	7,306 円				
一般財源	37,301 円					

施策の内容、実績、及び効果

○事業の内容

●給付対象者

- ・令和2年4月27日において市内に住所を有する者

●給付金額

- ・給付対象者1人につき10万円

●申請受付期間

- ・令和2年5月12日～令和2年10月14日
※令和2年7月13日からの大雨のため当初の受付終了日である令和2年8月14日から延長。

●給付期間

- ・令和2年5月19日～令和2年10月22日

●給付率

- ・世帯給付率99.76%（11,535世帯/11,563世帯）
- ・個人給付率99.86%（23,252人/23,284人）

○実績

費目	金額（円）	備考
報酬	2,311,925	会計年度任用職員報酬
職員手当	1,811,330	職員時間外手当等
共済費	417,057	会計年度任用職員社会保険料等
報償費	4,500	申請手続きにかかる謝礼金
旅費	36,500	会計年度任用職員旅費
需用費	1,134,941	消耗品費、印刷製本費
役務費	4,068,025	通信運搬費、手数料
委託料	4,400,000	特別定額給付金システム委託料
賃借料	381,700	封函機リース料
補助金	2,325,200,000	特別定額給付金
計	2,339,765,978	

○事業の効果

新型コロナウイルス感染症緊急経済対策として、希望する全ての市民に給付金が給付された。

事業名	新型コロナウイルス感染症対策費（地域開発費）		予算科目	会計	01	一般会計
				款	02	総務費
				項	01	総務管理費
				目	10	地域開発費
担当部署	地域振興課	地域振興係				
事業費		1,771,000 円	事業の目的・目標	新型コロナウイルス感染症の影響により需要が減少した地域公共交通事業者を支援することにより、事業の継続につなげ、市民の移動手段の確保及び生活の安定化を図る。		
財源内訳	国庫支出金	1,771,000 円				
	県支出金	円				
	地方債	円				
	その他	円				
一般財源	円					

施策の内容、実績、及び効果

○事業の内容

(1) 新型コロナウイルス感染症対策地域公共交通事業者支援給付金

①対象者

- ・バス事業者 江津市内のバス路線を運行する一般乗合旅客自動車運送事業者
- ・タクシー事業者 江津市内に本社または営業所を有する一般乗用旅客自動車運送事業者

②給付額

- ・バス 1台あたり 50千円
- ・タクシー 1台あたり 30千円

(2) 公共交通特別支援事業交付金

①対象者

- ・一般路線バスを運行する乗合バス事業者等

②交付額

- ・新型コロナウイルス感染症の影響を受けた額に基づき算出（県と市で2分の1ずつ負担）

○事業の実績

(1) 新型コロナウイルス感染症対策地域公共交通事業者支援給付金

①バス事業者

事業者数	車両台数	給付金額（円）
1	10	500,000

②タクシー事業者

事業者数	車両台数	給付金額（円）
7	37	1,110,000

(2) 公共交通特別支援事業交付金

事業者数	対象路線	対象系統	江津市交付額（円）	島根県交付額（円）
1	3	7	161,000	161,000

○事業の効果

給付金および交付金を通じてバス・タクシー事業者の安定的な経営の維持につなげ、新型コロナウイルス感染症の影響で厳しい環境にある中で、路線撤退および廃業を生じることがなかった。

事業名	公共ネットワーク事業		予算科目	会計	01	一般会計
				款	02	総務費
				項	01	総務管理費
				目	14	情報システム費
担当部署	政策企画課	情報政策係				
事業費		9,149,716円	事業の目的・目標	学校、コミュニティ交流センターなど公共施設を結ぶ公共ネットワークを整備・維持することにより、公共施設間の情報連携を円滑にする。		
財源内訳	国庫支出金	7,342,500円				
	県支出金	0円				
	地方債	0円				
	その他	0円				
一般財源	1,807,216円					

施策の内容、実績、及び効果

○施策の内容及び実績

●GIGAスクール構想に係る伝送路構築

事業期間：令和2年度～3年度

GIGAスクール構想に係る伝送路構築のための物品購入を行った。

ネットワーク構築は3年度へ繰り越した。

備品購入費：7,342,500円

品名	金額(円)	備考
スイッチ	2,210,450	拠点用5つ
その他周辺機器	1,194,050	電源など
その他ライセンス、保守	1,192,400	
メディアコンバータ	2,745,600	学校10校+市役所
小計	7,342,500	



●その他

品名	金額(円)	備考
旅費	1,500	
役務費	231,778	インターネット利用料 等
使用料及び賃借料	37,269	レンタルサーバ借上料 等
工事請負費	1,296,900	江津市地域包括支援センター設備工事
負担金補助及び交付金	239,769	電子申請等受付システム負担金
小計	1,807,216	

○効果

拠点間の通信速度を1Gbpsとしたので、ストレスのない通信が期待できる。

事業名	新型コロナウイルス感染症対策費（情報システム費）		予算科目	会計	01	一般会計
				款	02	総務費
				項	01	総務管理費
				目	14	情報システム費
担当部署	政策企画課	統計管理係				
事業費		1,374,435 円	事業の目的・目標	新型コロナウイルス感染症の影響で需要の増えたWEB会議・オンライン対応への対応を目的として、機器購入・設置し環境整備する。		
財源内訳	国庫支出金	874,435 円				
	県支出金	円				
	地方債	円				
	その他	500,000 円				
一般財源	円					

施策の内容、実績、及び効果

○施策の内容

新型コロナウイルス感染症の影響により、WEB会議形式の急激な普及・要望の増加や対面機会を減らし感染リスクを下げるため各庁舎窓口をオンラインで接続する要望があがった。それらに対応するため機器購入・設置を行うものである。

○施策の実績

●購入実績

品名	金額（円）	備考
パソコン	557,700	パソコン・周辺機器のセット：5セット
パソコン周辺機器	415,580	周辺機器のみ：2セット
ディスプレイ用テレビ	164,640	テレビ：4台
テレビ周辺機器	52,657	※うち1台は、スタンド購入。
タブレット	29,550	1台
テレビ電話	132,000	6セット(本庁舎1F、水道庁舎、桜江支所 各所へ設置)
テレビ電話周辺機器	22,308	
合計	1,374,435	

※周辺機器内訳：外付けで使用するカメラ・マイク、接続ケーブル・コード、収納カバン

●購入機器の例

		
写真① パソコン・周辺機器	写真② ディスプレイ・スタンド	写真③ テレビ電話

○施策の効果

県主催の会議もほぼWEB会議となりつつあり、1年を通して継続的な使用があった。

- ・令和2年度は、350回以上の使用実績。
- ・1日に複数の使用や、同時に複数会場での開催実績あり。

事業名	子育て世帯臨時特別給付金給付事業		予算科目	会計	01	一般会計
				款	03	民生費
				項	02	児童福祉費
				目	01	児童福祉総務費
担当部署	子育て支援課	子育て支援係				
事業費		28,075,596 円	事業の目的・目標	小学校等の臨時休業等により新型コロナウイルス感染症の影響を受けた子育て世帯を支援する取組の一つとして、低所得者層に限定せずに中間所得者層も含め、児童手当受給世帯に臨時・特別の一時金を支給するもの。		
財源内訳	国庫支出金	28,075,000 円				
	県支出金	円				
	地方債	円				
	その他	円				
一般財源	596 円					

施策の内容、実績、及び効果

○事業の内容

●支給対象者

基準日令和2年3月31日において、江津市に住民登録がされている人のうち、令和2年4月分の児童手当の受給者。（特例給付を除く）

●支給額

対象児童1人につき10,000円

●事業実施の期間

令和2年5月1日～令和3年3月31日

●給付対象者数

2,568人

○事業の実績

	費目	予算額	決算額
事業費	負担金補助及び交付金	25,680,000 円	25,680,000 円
事務費	職員手当等	200,000 円	146,141 円
	需用費	175,000 円	168,359 円
	役務費	445,000 円	431,096 円
	委託料	1,650,000 円	1,650,000 円
合計		28,150,000 円	28,075,596 円

○事業の効果

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた子育て世帯を支援する取組を行い、低所得者層に限定せずに中間所得者層も含め、児童手当受給世帯に臨時・特別の一時金を支給することで、子育て世帯の負担軽減を図ることができた。

事業名	新型コロナウイルス感染症対策費（児童福祉総務費）		予算科目	会計	01	一般会計
				款	03	民生費
				項	02	児童福祉費
				目	01	児童福祉総務費
担当部署	子育て支援課	保育係				
事業費		29,601,509円	事業の目的・目標	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、保育施設等が行う感染防止対策事業等に対し補助金等を交付することにより、安心して保育が提供できる環境を整備する。		
財源内訳	国庫支出金	18,049,037円				
	県支出金	11,454,300円				
	地方債	円				
	その他	円				
	一般財源	98,172円				

施策の内容、実績、及び効果

○ 事業の内容及び実績

● 新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業

保育施設等における感染拡大を防止する観点から、感染防止のための備品購入等に対する支援を行った。

1 施設当たり 上限500,000円
 対象施設 12施設
 実績額 5,229,300円

● 子ども・子育て支援事業

地域子ども・子育て支援事業を行う事業所等に、感染症拡大防止のため必要な経費を補助。

1 事業（又は1市）当たり 上限500,000円
 対象事業；延長保育事業、一時預かり事業、病後児保育事業、子ども・子育て支援拠点事業
 利用者支援事業・子育て援助活動支援事業
 実績額 9,218,696円

● 保育所・放課後児童クラブ等従事者に対する応援協力金事業

新型コロナウイルス感染症に対する緊急事態宣言中等（令和2年3月2日～令和2年5月25日）において、継続して保育サービスを提供する保育士、放課後児童クラブ等の職員に対し、感染リスクがある中で、感染拡大防止に配慮しながら業務に従事した心身の負担に対する慰労のため協力金を支給した。

1人当たり 50,000円
 保育施設 対象者数 249人
 給付額 12,450,000円

● 保育施設等副食費臨時補助金

新型コロナウイルス感染症の影響による保育施設等の休止又は市の登園自粛要請により、登園しなかった児童の副食費を減額した保育施設に対し補助金を交付する。

対象施設 18ヶ所
 補助金総額 354,127円

● 保育対策総合支援事業

保育施設において新型コロナウイルスの感染拡大を防止するために必要なマスクや消毒液等の一括購入を行った。

実績額 2,251,214円

● その他

消耗品（消毒液） 98,172円

○ 事業の効果

保育施設における新型コロナウイルスの感染拡大防止のための物品の購入等が行われ、感染症防止や感染症に対する不安の軽減に繋がった。

事業名	出生児特別定額給付金給付事業		予算科目	会計	01	一般会計
				款	03	民生費
				項	02	児童福祉費
				目	01	児童福祉総務費
担当部署	子育て支援課	子育て支援係				
事業費		11,005,880 円	事業の目的・目標	江津市において出生した児を対象に、特別定額給付金を支給し、新型コロナウイルス感染症に伴う経済的支援をすることにより、江津市の次代を担う子どもの健全な育成を図ることを目的とする。		
財源内訳	国庫支出金	11,005,880 円				
	県支出金	円				
	地方債	円				
	その他	円				
	一般財源	円				

施策の内容、実績、及び効果

○事業の内容

●支給対象者

- ①令和2年4月28日から令和2年8月31日の間に出生した児で、出生時に江津市の住民基本台帳に記録され、かつ令和2年8月31日の時点で江津市の住民基本台帳に記録されている支給対象児の保護者。
 ②令和2年9月1日以降に出生した児で、出生時に江津市の住民基本台帳に記録されている支給対象児の保護者。

●支給額

対象児1人につき100,000円

●事業実施の期間

令和2年9月1日～令和3年3月31日

●給付対象者数

110人

○事業の実績

	費目	予算額	決算額
事業費	負担金補助及び交付金	11,500,000 円	11,000,000 円
事務費	役務費	11,000 円	5,880 円
合計		11,511,000 円	11,005,880 円

○事業の効果

新型コロナウイルス感染症に伴う影響を受けた世帯に対して経済的支援をすることにより、子どもの健全な育成を図ることができた。

事業名	ひとり親世帯臨時特別給付金		予算科目	会計	01	一般会計
				款	03	民生費
				項	02	児童福祉費
				目	04	母子福祉費
担当部署	子育て支援課	子育て支援係				
事業費		63,264,837 円	事業の目的・目標	新型コロナウイルス感染症の影響により、子育てと仕事を一人で担う低所得のひとり親世帯に特に大きな困難が心身等に生じていることを踏まえ、こうした世帯の子育て負担の増加や収入の減少に対する支援を行うため、臨時特別給付金を早期に支給する事業。		
財源内訳	国庫支出金	63,264,312 円				
	県支出金	円				
	地方債	円				
	その他	円				
	一般財源	525 円				

施策の内容、実績、及び効果

○事業の内容

【国実施分】

●支給対象者

【児童扶養手当受給世帯等への給付・・・基本給付】

- ① 令和2年度6月分の児童扶養手当の支給を受けている者（全部支給停止は除く）
- ② 公的年金を受給しており、令和2年6月分の児童扶養手当の支給が全額停止される者
※児童扶養手当に係る支給制限限度額を下回るものに限る。
- ③ 新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変するなど、収入が児童扶養手当を受給している方と同じ水準になっている者

【収入が減少した児童扶養手当受給世帯等への給付・・・追加給付】

上記①・②の支給対象者のうち、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変し、収入が大きく減少していると申出があった者

●支給額

【基本給付】

1世帯50,000円、第2子以降1人につき30,000円

【追加給付】

1世帯50,000円

●事業実施の期間

令和2年7月1日～令和3年3月31日

●給付対象者数

【基本給付】

231世帯

【追加給付】

196世帯

【再支給】

231世帯

○事業の実績

	費目	予算額	決算額
事業費	負担金補助及び交付金	41,061,000 円	40,040,000 円
事務費	職員手当等	49,000 円	39,805 円
	需用費	94,300 円	91,080 円
	役務費	207,700 円	156,640 円
	委託料	2,519,000 円	2,519,000 円
合計		43,931,000 円	42,846,525 円

【市実施分】

●支給対象者

- ① 国が実施する「低所得のひとり親世帯への臨時特別給付金」の支給対象者のうち、児童扶養手当受給世帯等への給付（基本給付）を受け取ることができる者で、令和2年5月31日に時点で江津市に住所を有するもの
- ② 令和3年2月分の児童扶養手当が支給される者

●支給額

子ども1人あたり30,000円

●事業実施の期間

令和2年7月1日～令和3年3月31日

●給付対象者数

支給対象者の①については、228人

支給対象者の②については、220人

○事業の実績

	費目	予算額	決算額
事業費	負担金補助及び交付金	21,900,000 円	20,400,000 円
事務費	役務費	20,000 円	18,312 円
	合計	21,920,000 円	20,418,312 円

○事業の効果

新型コロナウイルス感染症の影響を受けたひとり親世帯を支援する取組を行い、児童扶養手当受給世帯等に臨時・特別の一時金を支給することで、ひとり親世帯の経済的な負担の軽減を図ることができた。

事業名	新型コロナ感染症対策費（予防費）		予算科目	会計	01	一般会計
				款	04	衛生費
				項	01	保健衛生費
				目	03	予防費
担当部署	健康医療対策課	健康増進係				
事業費		4,351,615 円	事業の目的・目標	新型コロナウイルス感染予防と重症化するリスクを軽減する目的で、特に65歳以上の市民や医療機関、高齢者施設にマスクを無償配布し感染拡大防止を図る。		
財源内訳	国庫支出金	3,351,615 円				
	県支出金	円				
	地方債	円				
	その他	1,000,000 円				
一般財源	円					

施策の内容、実績、及び効果

○ 内容

医療機関や高齢者施設の他、特に感染による重症化リスクの高い65歳以上の市民にマスクを無償配布して外出等を促し、新型コロナウイルス感染リスクを軽減することで安全・安心な社会生活が継続でき、各種がん検診等保健事業の利用がしやすい環境づくりに努めた。

○ 事業実績

費目	金額（円）	内容
需用費（消耗品費）	27,200	OPP袋100枚入り 100セット
	89,566	共用紙A4、プリンタートナー等消耗品
	3,471,600	備蓄用衛生マスク（大人用 78,900枚）
需用費（印刷製本費）	121,000	配布用封筒
通信運搬費	642,249	マスク配布
合計	4,351,615	

配布枚数
 高齢者（65歳以上）：約47,000枚
 医療施設等：約36,000枚
 高齢者施設等：約45,000枚

事業名	新型コロナウイルスワクチン接種事業		予算科目	会計	01	一般会計
				款	04	衛生費
				項	01	保健衛生費
				目	03	予防費
担当部署	健康医療対策課	新型コロナウイルス予防接種対策室				
事業費		4,974,058 円	事業の目的・目標	新型コロナウイルス感染症の蔓延を防止し、市民の生命及び健康を守るため、ワクチン接種を実施する。		
財源内訳	国庫支出金	4,974,058 円				
	県支出金	円				
	地方債	円				
	その他	円				
	一般財源	円				

施策の内容、実績、及び効果

対象者
65歳以上高齢者数 約9,000人

対象者に対し、ワクチン接種を進めるための準備をした。
予算残額についてはすべて繰越とした。

支出 (単位：円)

報酬	26,600	会計年度任用職員報酬
職員手当	30,514	時間外手当
需用費	3,383,763	消耗品、印刷製本費
役務費	19,264	手数料
委託料	473,000	システム改修手数料
使用料及び賃借料	677,567	自動車、機械借上げ料
備品購入費	363,350	備品購入費
計	4,974,058	

交付決定額 10,940,000円のうち、5,965,942円を繰り越す

事業名	新型コロナウイルス感染症対策費（母子保健事業費）		予算科目	会計	01	一般会計
				款	04	衛生費
				項	01	保健衛生費
				目	04	母子保健事業費
担当部署	子育て支援課	子育て支援係				
事業費		96,640 円	事業の目的・目標	新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、市区町村が産後ケアを行う施設へ配布する職員及び利用者向けマスクや消毒用エタノール等の一括購入、事業所等の消毒、感染症予防の広報・啓発などに必要となる費用について財政支援を行う。		
財源内訳	国庫支出金	96,000 円				
	県支出金	円				
	地方債	円				
	その他	円				
	一般財源	640 円				

施策の内容、実績、及び効果

○事業の内容

新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、市区町村が産後ケアを行う施設へ配布する職員及び利用者向けマスクや消毒用エタノール等の購入を行った。

○事業の実績

- ・対象事業所 1 か所

【歳出】

需用費

マスク・手先消毒液・消毒用エタノール・プラスチックガウンの購入

96,640円

○事業の効果

産後ケア事業を行う施設に対して、マスク・消毒液等の購入を行うことにより、新型コロナウイルス感染の拡大防止を行うことができた。

事業名	新型コロナウイルス感染症対策費（環境衛生費）		予算科目	会計	01	一般会計
				款	04	衛生費
				項	01	保健衛生費
				目	06	環境衛生費
担当部署	市民生活課	生活環境係				
事業費		130,890 円	事業の目的・目標	新型コロナウイルス感染症への対策を行うために必要な物品等を整備し、公共施設での感染拡大防止を図る。		
財源内訳	国庫支出金	130,890 円				
	県支出金	円				
	地方債	円				
	その他	円				
	一般財源	円				
施策の内容、実績、及び効果						
○事業費と内容						
区分	金額(円)	内容				
需用費	130,890	非接触式電子体温計・消毒用アルコール・消毒用ハイター・加湿器				
○施策の効果 感染症対策の徹底による、感染拡大の防止						

事業名	新型コロナウイルス感染症対策費（農業総務費）		予算科目	会計	01	一般会計
				款	06	農林水産業費
				項	01	農業費
				目	02	農業総務費
担当部署	農林水産課	農業振興係				
事業費		3,760,944 円	事業の目的・目標	新型コロナウイルス感染拡大の防止対策及び地域経済の回復		
財源内訳	国庫支出金	3,760,944 円				
	県支出金	円				
	地方債	円				
	その他	円				
	一般財源	円				

施策の内容、実績、及び効果

○施策の内容、実績

- 事業名 1：「道の駅」サンピコごうつ三密解消事業
- 事業費：2,125,255円
- 事業内容：施設内の三密個所の解消に向けて、別に出荷調整施設等を設置
- 施策の実績：出荷調整施設、付帯施設（屋根）



出荷調整施設



付帯施設（屋根）

- 事業名 2：地元食材を活かしたテイクアウト商品販売支援事業
- 事業費：1,275,689円
- 事業内容：市内飲食店 6 店舗が製造した弁当を、12/17～2/27の期間で市内小売店 3 店舗で販売する事業を企画し、集出荷、食品表示、広報等を支援
- 施策の実績：販売商品数13点 期間中売上額1,064,865円



テイクアウト商品



店舗内での販売状況

- 事業名 3：水田農業経営安定推進緊急対策
- 事業費：721,200円（県補助金360,000円、市補助金360,000円、その他1,200円）
- 事業内容：コロナ禍の長期化により米の価格低下が懸念される中、水田転作に取り組む農業者に対し、作物及び面積に応じた一定額を交付し水田経営の安定化を図る。
- 施策の実績：交付対象件数35件 交付総額：708,810円

○施策の効果

- ・新型コロナウイルス感染拡大の防止対策及び地域経済の回復に向けた支援策を実施した。

事業名	新型コロナ感染症対策費（商工振興費）		予算科目	会計	01	一般会計
				款	07	商工費
				項	01	商工費
				目	02	商工振興費
担当部署	商工観光課	商工振興係				
事業費		176,816,189円	事業の目的・目標	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた市内事業所に対する事業継続と、店舗等の感染症対策を支援する。		
財源内訳	国庫支出金	133,640,939円				
	県支出金	43,175,250円				
	地方債	円				
	その他	円				
	一般財源	円				

施策の内容、実績、及び効果

○事業の内容

(1) 江津商工会議所補助金

①飛沫感染対策相談

市内飲食業・宿泊業者に対し「新しい生活様式」に対応する感染対策が事業継続に欠かせない社会となるなか、飛沫対策等について専門家を派遣し相談事業を実施

②プレミアム付飲食券

特に感染症拡大の影響を強く受けている市内飲食店に対し、消費喚起を促し事業継続の下支えとするためのプレミアム付飲食券を発行（3,000円分を2,000円で購入する）

(2) 中小企業等持続化応援金

新型コロナウイルス感染症の拡大により大きな影響を受け、今後も事業を継続する意思のある事業者に対して応援金を給付する。

ひと月の売上げが前年同月比で20%以上減少した事業者に最大で20万円を給付する。

(3) 商業・サービス業感染症対応支援事業費補助金

新型コロナウイルス感染症の拡大により、毀損した地域経済への影響を踏まえ、感染防止対策や新事業展開の取組みを行う中小企業者を支援する。

必要な経費の4/5以内、補助額800千円を上限とする（補助額下限は80千円）

○事業の実績

(1) 江津商工会議所補助金

①飛沫感染対策相談 □補助金額 579,590円（専門家謝金、広報消耗品）

専門家：食品衛生コンサルタント

参加店舗：80店舗（令和2年10月13日～12月10日）

相談方法：感染予防対策チェックシートに基づき相談と助言

相談後：「感染症対策店」ののぼり等を配布し店頭でのPRと商工会議所HP掲載

②プレミアム付飲食券 □補助金額 20,897,661円（プレミアム部分充当、金融機関換金委託ほか）

利用期間：令和2年12月1日～令和3年3月31日まで

利用店舗数：飲食店数79 宿泊施設数5

販売冊数：17,266冊（金額51,798,000円）

利用状況：換金額は51,541,500円

(2) 中小企業等持続化応援金 □補助金額 97,653,118円

支給件数：510件（法人・・・185件 個人事業主・・・325件）

支給額：97,653,118円（法人・36,857,857円 個人事業主・60,795,261円）

平均支給額：191,476円（法人・・・199,232円 個人事業主・・・187,062円）

満額支給：453件（法人・・・182件 個人事業主・・・271件）

(3) 商業・サービス業感染症対応支援事業費補助金 □補助金額 57,567,000円

支給件数：157件（法人・・・51件 個人事業主・・・106件）

支給額：57,567,000円（法人・22,228,000円 個人事業主・35,339,000円）

平均支給額：366,668円（法人・・・435,843円 個人事業主・・・333,386円）

満額支給：15件（法人・・・9件 個人事業主・・・6件）

(4) その他の経費 □事務費 118,820円（消耗品、郵送料）

○事業の効果

コロナ禍の影響を受けた市内事業者に、事業継続の支援として「持続化応援金」、新しい生活様式に対応する商業・サービス業の支援として「飛沫感染対策相談」「商業・サービス業感染症対応支援事業費補助金」、飲食店への消費喚起として「プレミアム付飲食券」の事業を行った。

今回の補助金等により市内事業所の空気清浄機の導入、パーテーション設置等の感染症対策や、新しい生活様式にあった事業展開（テイクアウトの開始等）が見られている。また、プレミアム付飲食券は多くの方に利用いただいた。

事業名	新型コロナウイルス感染症対策費(観光費)		予算科目	会計	01	一般会計
				款	07	商工費
				項	01	商工費
				目	03	観光費
担当部署	商工観光課	観光振興係				
事業費		3,493,000円	事業の目的・目標	新型コロナウイルス感染症の拡大により、これまで行われていた神楽公演がほぼ中止され、収入を見込んでいた神楽団体の運営が困難になった。市の観光素材として、また、次代に伝えるべき文化遺産として、神楽団体の健全な存続を目的に、運営経費を助成し、今後、訪れる公演機会への準備を整えていただく。		
財源内訳	国庫支出金	3,493,000円				
	県支出金	円				
	地方債	円				
	その他	円				
	一般財源	円				

施策の内容、実績、及び効果

○施策の内容

神楽団体運営費のうち、経常経費、または、神楽面等備品の修繕費や購入費の費用に対して、3分の2を助成する。(上限30万円)

○施策の実績

	神楽団体	助成内容			助成額
		経常経費	備品修繕	備品等購入	
1	八戸自治会芸能部(八戸神楽社中)		○	○	300,000円
2	大元神楽 市山神友会			○	300,000円
3	江尾大元神楽保存会		○	○	191,000円
4	川戸神楽社中(川戸若連中)		○	○	300,000円
5	上津井神楽社中	○		○	220,000円
6	川平神楽社中		○		117,000円
7	有福温泉神楽団	○		○	300,000円
8	都治神楽社中	○	○	○	300,000円
9	嘉戸神楽社中	○	○	○	265,000円
10	石見神楽 波子社中	○	○	○	300,000円
11	大都神楽団	○			300,000円
12	谷住郷神楽社中			○	300,000円
13	倭川戸神楽社中	○		○	300,000円
				合計	3,493,000円

○施策の波及効果

助成内容のうち、「備品修繕」+「備品等購入」(4,313,840円)について

- 市内事業者利用割合・・・・・・・・・・・・・・・・・・44%(1,919,340円)
- 神楽備品修繕・購入のうち、市内事業者利用割合・・・・46%(1,338,440円)
- 利用のあった神楽事業者の所在地別内訳(件数)
 - 江津市 4者(8件)
 - 浜田市 3者(5件)
 - 大田市 1者(1件)
 - 広島県 1者(1件)

事業名	新型コロナ感染症対策費（災害対策費）		予算科目	会計	01	一般会計
				款	09	消防費
				項	01	消防費
				目	05	災害対策費
担当部署	総務課	防災係				
事業費			28,398,650 円			
財源内訳	国庫支出金		28,398,650 円			
	県支出金		円			
	地方債		円			
	その他		円			
	一般財源		円			
			事業の目的・目標	新型コロナウイルス感染症対策のため、避難所に備蓄する対策物品及びトイレ等の施設整備を行う。		

施策の内容、実績、及び効果

○事業の内容

●需用費：17,469,050円

- ・避難所用間仕切り（300組） 5,577,000円
- ・ダンボールベッド（300床） 2,429,900円
- ・簡易トイレ・テント（80基） 2,543,200円
- ・プライベートテント（50基） 2,640,000円
- ・避難所用マット（560セット） 1,219,680円
- ・防護服セット（150セット） 577,500円
- ・非接触式温度計（164台） 1,666,420円
- ・消毒液ほか 815,350円



間仕切り

●工事請負費：10,586,400円

- ・避難所トイレ新設改修工事：5,221,700円
改修 和木コミュニティ、郷田コミュニティ
新設 黒松コミュニティ
- ・桜江中屋内運動場網戸設置工事：933,900円
- ・桜江中屋内運動場便所改修工事：1,955,800円
- ・江津中屋内運動場排煙オペレーター改修工事：2,475,000円



ダンボールベッド・マット

●備品購入費：343,200円

- ・空気清浄機（4台）



非接触式温度計



黒松コミュニティ
女子トイレ新設工事



空気清浄機



桜江中屋内運動場網戸設置工事

事業名	GIGAスクール構想整備事業		予算科目	会計	01	一般会計
				款	10	教育費
				項	01	教育総務費
				目	02	事務局費
担当部署	学校教育課	管理係・学事係				
事業費		268,151,290 円	事業の目的・目標	全小中学校の児童生徒1人1台の学習者用端末を整備するとともに、非常時においても児童生徒の学びの保障をするための環境整備を行う。 校内通信ネットワーク環境の整備とあわせ、国の求めるICT環境のスタンダード像の実現を図ることにより児童生徒1人1人がそれぞれの学びを確実にし、深めることを目的とする。		
財源内訳	国庫支出金	238,833,940 円				
	県支出金	円				
	地方債	29,300,000 円				
	その他	円				
	一般財源	17,350 円				

施策の内容、実績、及び効果

○事業の内容及び実績

市内小中学校の校内通信ネットワーク及び各教室への端末充電保管庫を整備する。

1人1台端末、障害のある児童生徒が端末の使用にあたり必要となる装置、Wi-Fiルーターの整備を行う。

令和3年3月末までに市内全ての小中学校に整備を行う。

●事業費

(単位：円)

業 務 の 内 容		請負金額
委託料	校内通信ネットワーク整備及び端末充電保管庫整備委託業務	57,372,150
	教育ネットワークサーバ増強及びソフトウェア整備業務	125,532,000
	GIGAスクール構想整備に係るコンサルティング業務	1,122,000
工事請負費	L3スイッチングハブ（UPS）専用コンセント増設工事	695,200
備品購入費	学習用タブレット端末整備	76,994,940
	教育ネットワークストレージサーバ	3,080,000
	学習用モバイルWi-Fiルーター	1,936,000
	Webカメラ、マイク機能付きヘッドセット、他	1,419,000
合計		268,151,290



【タブレット端末】



【アクセスポイント】



【端末充電保管庫】

○事業の効果

市内全小中学校(11校)の普通教室及び特別教室へ高速大容量の校内通信が可能となった。また学習者用タブレット端末を1人1台整備を行い、ICTを活用した授業が可能となった。

事業名	新型コロナウイルス感染症対策費（事務局費）		予算科目	会計	01	一般会計
				款	10	教育費
				項	01	教育総務費
				目	02	事務局費
担当部署	学校教育課	管理係				
事業費		6,572,500 円	事業の目的・目標	新型コロナウイルス感染症への対策を行いながら児童生徒が安心して学校生活を送ることができるよう必要な物品の購入や環境整備等を行う。		
財源内訳	国庫支出金	5,511,700 円				
	県支出金	円				
	地方債	円				
	その他	1,060,800 円				
一般財源	円					

施策の内容、実績、及び効果

○事業の内容

夏季休業期間の短縮に伴う、学校における暑さ対策に係る環境整備を行う。

- ・給食配膳室へエアコンを設置（一部ミストファン対応有）
- ・冷水器の設置

○事業の実績

費目	決算額（円）	備考
工事請負費	5,324,000	エアコン設置
備品購入費	1,248,500	ミストファン、冷水器
合計	6,572,500	

○事業の効果

- ・熱中症対策や食中毒対策を進めることができた。



【冷水器】



【ミストファン】



【給食配膳室エアコン】

事業名	新型コロナ感染症対策費（小学校費）		予算科目	会計	01	一般会計
				款	10	教育費
				項	02	小学校費
				目	01	学校管理費
担当部署	学校教育課	学事係				
事業費		12,834,683 円	事業の目的・目標	新型コロナ感染症への対策を行いながら児童が安心して学校生活を送ることができるための物品等を購入するとともに、児童の学習保障や教職員の負担軽減につながる業務を担うスタッフの配置を行う。		
財源内訳	国庫支出金	7,652,683 円				
	県支出金	5,182,000 円				
	地方債	円				
	その他	円				
	一般財源	円				

施策の内容、実績、及び効果

○事業の内容

- 新型コロナ感染症の全国的な感染拡大による学校の一時休業からの再開を支援するため、密閉・密集・密接を回避するとともに児童・教職員の感染症対策に必要な物品および消耗品の購入や、夏季休業期間短縮に伴う熱中症対策等にかかる環境整備を行う。
- 感染症対策等を徹底しながら児童の学びの保障をするための取り組みとして必要となる物品および消耗品等の購入を行う。
- 臨時休業中の学習における未指導分の補習や学習の定着のための指導を行う学習指導員、および感染症対策のための校内の消毒や学習用プリント配布の準備等を行い教職員の負担を軽減するためのスクールサポートスタッフを配置する。

○事業の実績

費目	決算額（円）	備考
報酬	5,182,000	学習指導員・スクールサポートスタッフ報酬
需用費	3,388,586	消毒液・マスク他
役員費	14,210	臨時休業の家庭学習・連絡に伴う文書送料
工事請負費	1,756,700	エアコン設置
備品購入費	2,493,187	サーキュレーター・パーテーション・モニター他
合計	12,834,683	

○事業の効果

- ・ 消毒液やオートディスペンサー、非接触型体温計、飛沫防止用アクリル板等、児童が健康で安心して学校生活を送るための整備を行った。
- ・ 密閉・密集・密接回避のため、空き教室を活用した少人数授業を行う際の大型モニターやサーキュレーター、暑さ対策のためのスポットクーラーや冷風機等の整備を行った。
- ・ 臨時休業からの学校再開に伴い、未学習分を補うとともに既習内容の定着を図るために必要となる教材やプリンターの整備を行った。
- ・ 学校内の消毒作業などの感染症対策の補助や、学習支援・家庭連絡のためのプリントの印刷等を行うスクールサポートスタッフを配置することで教職員の負担を軽減へとつなげることができた。
- ・ 少人数による授業を行う際の児童一人ひとりへの細やかな声かけや学習につまずきが見られる児童への支援を行うとともに家庭学習のチェック等を行う学習指導員を配置し、学びの定着を図るための指導を行った。

事業名	新型コロナウイルス感染症対策費（中学校費）		予算科目	会計	01	一般会計
				款	10	教育費
				項	03	中学校費
				目	01	学校管理費
担当部署	学校教育課	学事係				
事業費		7,927,561 円	事業の目的・目標	新型コロナウイルス感染症への対策を行いながら生徒が安心して学校生活を送ることができるための物品等を購入するとともに、生徒の学習保障や教職員の負担軽減につながる業務を担うスタッフの配置を行う。		
財源内訳	国庫支出金	4,567,561 円				
	県支出金	3,360,000 円				
	地方債	円				
	その他	円				
	一般財源	円				

施策の内容、実績、及び効果

○事業の内容

- 新型コロナウイルス感染症の全国的な感染拡大による学校の一斉臨時休業からの再開を支援するため、密閉・密集・密接を回避するとともに生徒・教職員の感染症対策に必要な物品および消耗品の購入や、夏季休業期間短縮に伴う熱中症対策等にかかる環境整備を行う。
- 感染症対策等を徹底しながら生徒の学びの保障をするための取り組みとして必要となる物品および消耗品等の購入を行う。
- 臨時休業中の学習における未指導分の補習や学習の定着のための指導を行う学習指導員、および感染症対策のための校内の消毒や学習用プリント配布の準備等を行い教職員の負担を軽減するためのスクールサポートスタッフを配置する。

○事業の実績

費目	決算額（円）	備考
報酬	3,360,000	学習指導員・スクールサポートスタッフ報酬
需用費	1,500,191	消毒液・マスク他
役員費	9,840	臨時休業の家庭学習・連絡に伴う文書送料
備品購入費	3,057,530	サーキュレーター・パーテーション・モニター他
合計	7,927,561	

○事業の効果

- ・消毒液やオートディスペンサー、非接触型体温計、飛沫防止用アクリル板等、生徒が健康で安心して学校生活を送るための整備を行った。
- ・密閉・密集・密接回避のため、空き教室を活用した少人数による授業を行う際の大型モニターやサーキュレーター、暑さ対策のためのスポットクーラーや冷風機等の整備を行った。
- ・臨時休業からの学校再開に伴い、未学習分を補うとともに既習内容の定着を図るために必要となる教材やプリンターの整備を行った。
- ・学校内の消毒作業などの感染症対策の補助や、学習支援・家庭連絡のためのプリントの印刷等を行うスクールサポートスタッフを配置することで教職員の負担を軽減へとつなげることができた。
- ・少人数による授業を行う際の生徒一人ひとりへの細やかな声かけや学習につまずきが見られる生徒への支援を行うとともに家庭学習のチェック等を行う学習指導員を配置し、学びの定着を図るための指導を行った。

事業名	新型コロナウイルス感染症対策費（放課後児童クラブ事業）		予算科目	会計	01	一般会計
				款	10	教育費
				項	04	社会教育費
				目	05	社会教育活動費
担当部署	社会教育課	社会教育係				
事業費		7,990,520 円	事業の目的・目標	放課後児童クラブにおける新型コロナウイルス対策		
財源内訳	国庫支出金	6,239,520 円				
	県支出金	1,750,000 円				
	地方債	円				
	その他	円				
	一般財源	1,000 円				

施策の内容、実績、及び効果

○ 事業の内容、実績

費目	金額（円）	備考
需用費	4,113,000	消耗品（マスク・消毒液等）
委託料	1,127,520	教育関連事業委託料（放課後児童クラブコロナ感染症対策分）
負担金補助及び交付金	2,750,000	放課後児童クラブ等従事者応援協力金
合計	7,990,520	

○ 事業の効果

コロナ感染症対策として児童クラブの安全衛生の充実をはかり、放課後及び長期休業中の子どもの安全で健全な生活の場を継続して提供した。

事業名	新型コロナウイルス感染症対策費（学校給食費）		予算科目	会計	01	一般会計
				款	10	教育費
				項	05	保健体育費
				目	02	学校給食費
担当部署	学校教育課	管理係				
事業費		2,531,553 円	事業の目的・目標	小中学校の夏休みの短縮に伴い、暑い夏季期間の学校給食をより安全で安定的に供給するため、給食センターに空調設備を整備する。また、新型コロナウイルス感染症への対策を行うために必要な物品類を整備し、衛生管理と調理環境の改善を図る。		
財源内訳	国庫支出金	2,531,553 円				
	県支出金	円				
	地方債	円				
	その他	円				
	一般財源	円				

施策の内容、実績、及び効果

○事業の内容

給食センター及び学校で使用するマスク、手袋、消毒液などの購入
 桜江学校給食センター エアコン2基（リース）6/20～10/31



○事業の実績

節	内容等	金額（円）
需用費	消耗品費	1,600,953
需用費	修繕料	462,000
使用料及び賃借料	器材借上料	468,600
合計		2,531,553

○事業の効果

桜江給食センターの調理室にエアコンを設置したことにより、調理環境が改善した。
 また、給食センターや学校においては、新型コロナウイルス感染症対策としての消耗品（マスク、手袋、消毒液など）を購入し、使用することにより、新型コロナウイルス感染症対策を講じることができた。